



MOTHERTH

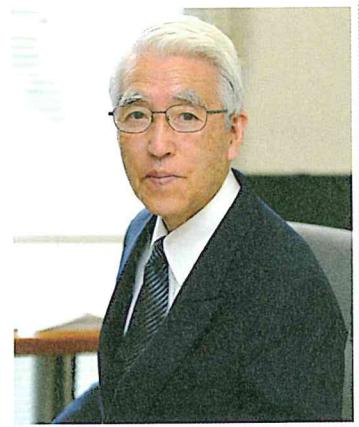
# ひだまり

MOTHERTH NURSINGHOME FOR THE AGED

## 介護保険制度改正の動向

介護保険制度は2000年発足時より、3年毎に走りながら見直すことになっていました。来年4月は第6期改正の年になっており、早くも改正の主なポイントが示されていますので、そのうち2項目だけ取り上げることにしたい。

まず、改正しなければならない背景をみると、厚生労働省の集計では特別養護老人ホーム（以後特養）への「入居待ち」の高齢者が昨年秋時点で52万4千人いることが3月25日発表されました。これは4年前の前回調査より10万人増え、特に入居の必要性が高く、しかも「在宅で入居待ちしている要介護3以上」は15万2千人、「他の施設や病院で入居待ちしている要介護3以上」は19万人、両方あわせると全国で約34万人いることが判ったそうです。また、この集計では都道府県別入居待ちが最多だったのは、東京都の4万3千人であったことも合わせて発表されました。一方、高齢者が年々増加し、重度者が増えることは介護保険の課題でもあるわけです。



社会福祉法人マザアス  
理事長 高原敏夫

- 原則、特養への新規入居者を要介護3以上の高齢者に限定、在宅での生活が困難な中重度を支える施設としての機能に重点化する。（既入居者は除く）
- 介護保険サービス利用者で、一定以上所得のある高齢者の1部自己負担割合を1割から2割に変更する。  
2割以上の負担になるのは、年金収入のみの単身者の場合で年収280万円。配偶者がいる場合で年収359万円以上

このような改正がなされると課題が残ることになります。その一つが、既入居者が軽度化した場合で、次に制度見直し後入居して、本人や職員の努力によって後に軽度化した場合どうするのかということです。この心配に対して、前者は「継続入居を可能にする継続措置」が可能になり、後者は「やむを得ない事情により、特養以外での生活が著しく困難であると認められる場合には、引き続き、特例的に継続入居を認める」方向のようです。

介護保険は15年を経過して、多少の問題を抱えていても確実に定着しており、今日のような少子高齢社会にあっては不可欠なものになってきています。

これからの課題の一つは、東京都の4万3千人対策で、「団塊の世代」が75歳に達する2025年頃には介護が必要な人が急増します。法人としては現在与えられている環境で最善を尽くす、と同時に条件を整備して将来に備えて行かなければと考えております。

## 理事・評議員からのお便り

今回は当法人の矢谷令子理事にお願いしました。  
いつも適切な助言を頂きマザースの成長発展に寄与してくださっています。



一般財団法人日本リハビリテーション  
振興会理事長  
社会福祉法人マザース  
理事 矢谷令子

## 職場で育つ連携力

現在、日本の医療福祉の関連職は国家試験に依る免許、無免許を含め約50種に及んでいます。1960年代米国では、既に「医師の独走時代は終わった」と当時30種を超える医療職との共同、協力を訴えました。振り返りますと、日本にリハビリテーション医療が上陸した昭和30年代後半、リハビリテーション医学は第4の医学と呼ばれ、その特徴の一つにチーム・ワークが挙げられていました。あれから約半世紀が過ぎ、今呼ばれている社会的キーワードに「連携」の二文字が目につきます。例えば、「産・官・学連携」、「地域連携」等です。

医療福祉の職種増に伴い「保健・医療・福祉連携教育学会」を建ち上げて4年目になりますが第1回の学会テーマに「誰のための連携か」が謡われました。チーム・ワークは共同作業、協力体制を主張したものでしたが、連携は「同じ目的を持つ者が互いに連絡を取り協力し合って物事を行うこと」と辞書にある様に大事なことは、「同じ目的」をどのように捉えるかに在ると思います。また、「連携」を可能にする「連携力」を考えますと、コミュニケーションや信頼関係が不可欠要素として挙げられます。正に、この連携力は毎日の職場生活での挨拶や話のやりとりの中で培われるものと考えられます。自分が良い仕事をしたから良かったのではなく、良い仕事をしたことが対象者その個人の方の生活や人生にとって、よろこびや意味、価値に繋がったからこそ良かったのだ、と云うことになります。



異なる職種の専門性が生かされながら同じ目的を果たす為には連携の仕組みが組織的に行われる事が一層の効果を出すと奨励されております。リーダーもフォロワーもこの同じ目的の達成を何よりの願いとして心をひとつに働きたいものと思います。

### 平成26年度社会福祉法人マザース理事・評議員 役員一覧

監事	監事	評議員	評議員	評議員	評議員	評議員	評議員	評議員	理事・評議員	理事・評議員	理事・評議員	理事・評議員	理事・評議員	常務理事・評議員	理事長・評議員	役職区分	
我悟	今忍	来みのり	島純子	鈴木一夫	関根陽子	佐野正淑	世並芳久	齋藤祥子	細谷房子	田頭雅子	松澤千子	古賀勉	上田健	矢谷令子	児玉桂子	衣川輝夫	高原敏夫
																	氏名

# 平成25年度「事業計画実践報告会」

マザアス日野

2014年02月24日(月)

1年間の取り組みについて報告する会です。マザアス新宿を代表してグループホームつつじのチームが参加しました。



## 生活を支援する先に… 「看取り」から見えてきたもの

皆様にはご好評を頂きありがとうございました。  
参加チームの皆さんお疲れ様でした。



### 発表タイトル 「災害時、私たちの役割は?」

発表部署 居宅介護支援事業所多摩川苑・栄町  
発表者 保住 州千子・杉浦 美枝子・安澤 紗子  
委員会 職員研修委員会  
※利用者にもご協力いただきました。

東日本大震災をきっかけにマザアスもBCPの研修を行い、地震災害対応計画が作成された事にあります。その研修を何度か受けていく内に刺激を受け、私たちが利用者さんに何ができるのかを考えるようになりました。また、利用者さん宅に訪問する私たちにとって訪問先で地震や災害が起きたらどう対応したらよいのだろうかと思い、取り組む事にしました。

### ◎取り組んだ課題

災害時に利用者さんの安全を守る為に私たちに何ができるのか?

### ◎活動の成果と評価

- ①防災リストを作成し利用者の避難方法について検証し、モニタリング訪問時に利用者・家族に防災の意識を持ってもらう。
- ②防災マップを使って避難経路と場所の確認し実際に避難できるか検証した。
- ③実際に自宅で避難訓練をしてもらい、自分で命を守る事の大切さを伝えた。
- ④食糧や水などの備蓄などの必要性を伝え、今後、取り組んでもらえるよう促した。
- ⑤公衆電話の位置を確認し緊急時の連絡を確保する。

### ◎具体的な取り組み

- ①防災リストの作成。
- ②防災マップを使って避難経路と場所の確認。
- ③モニタリング訪問時に利用者・家族に防災の意識を持ってもらう。
- ④実際に自宅で避難訓練をしてもらう。
- ⑤食糧や水などの備蓄などの必要性を伝える。
- ⑥公衆電話の位置を確認し緊急時の連絡を確保する。

### ◎今後の課題

安全な環境で生活されているのか、災害時の備蓄があるのかなど、自助の努力の必要性を、これからもモニタリング訪問時に利用者さんと一緒に考えていく。今回は、地震をテーマとして考えたが、先日の大雪のような事もあり、今後は、色々な災害を想定し新たな課題として取り組んでいきたいと思う。



### 発表タイトル 「ベランダ菜園による居住者への影響と有効利用」

発表部署 生活介護課4階  
発表者 渡邊 敏和  
委員会 職員研修委員会

4階はベランダの有効利用の為に、ベランダ菜園を実施した。他のフロアより日当たりが良く、スペース的にも余裕があるので、いろいろな植物を植え菜園を作りました。ベランダ菜園と関わりを持って頂く事で身体を動かす、季節を感じるなどいろいろ成果がありました。花や野菜、果物などの世話を一緒に楽しみ、また、御家族の方も散歩をしたり、植物の話をして楽しまれてるようです。今後としてADLに合わせた関わり方を考えるなどいろいろ課題があります。

### ◎取り組んだ課題

- ①ベランダの有効利用について
- ②居住者への影響について

### ◎活動の成果と評価

- ①季節を感じる
- ②文化祭の展示
- ③はほえみ通信の掲載
- ④4階フロアでの写真掲示

### ◎具体的な取り組み

- ①環境整備
  - ・居住者と職員への聞き取り調査
  - ・ベランダでの通路、休憩所の確保
- ②実施
  - 種や苗の植え付け水やり、剪定等の世話ユニット活動を利用して収穫と味見花や植物等の観賞

### ◎今後の課題

- 課題
- ・ADLに合わせた関わり方を考える
  - ・居住者、職員の参加者のかたより
  - ・自然に参加するには



各発表者  
高原理事長(前列右)と  
衣川常務理事(前列左)と共に

## 新規採用職員オリエンテーション



新規採用職員オリエンテーションを  
2日間にわたり行いました。  
今年は17名の新入職員を迎えることが出来ました。

### 新規採用者

#### マザアス東久留米

- ① 保谷 康能 ヘルパーステーションマザアス氷川台
- ② 窪田 和子 東部地域包括支援センター
- ③ 浅井 昌美 特別養護老人ホーム生活介護課
- ④ 今泉 隆太 グループホームひかわだい

#### マザアス日野

- ① 中島 健太郎 グループホームたまだいら
- ② 三 船 亮 デイサービスセンターマザアス多摩川苑
- ③ 木村 匠志 小規模多機能ホームみなみだいら
- ④ 私市 亜沙美 特別養護老人ホーム生活介護課
- ⑤ 五島 佐知子 特別養護老人ホーム生活介護課
- ⑥ 川田 麻姫 地域包括支援センター多摩川苑

#### マザアス新宿

- ① 三澤 舞子 地域密着型特別養護老人ホーム新宿
- ② 中野 正雄 小規模多機能ホームさくら
- ③ 小渕 亮太 グループホームつつじ
- ④ 垣 花 豊 地域密着型特別養護老人ホーム新宿
- ⑤ 曾根 順子 グループホームつつじ
- ⑥ 坂森 久代 地域密着型特別養護老人ホーム新宿
- ⑦ 吉永 譲示 小規模多機能ホームさくら

#### マザアス東久留米 窪田 和子

1番印象に残ったことは、機能論理的人間感と存在論的人間観の話です。存在することがすばらしいとは理解出来ますが、認知症などで、様々なことができなくなったときなど、存在しているということに気づいてほしいと思いました。福祉に携わる者として、今日の話はしっかりと自分のものにしたいと思います。2日間にわたり、貴重な研修を受ける事が出来、大変勉強になりました。ありがとうございました。

#### マザアス日野 川田 麻姫

地域との信頼関係を築いてきた中で、今年20年を迎える年に、入職出来た事に喜びを感じます。研修の中で心に刻まれた言葉はマザアスの基本理念です。その根底にある「尊厳ある人の暮らし」を大切にし、同じ理念で支援を行い、個人を大切に尊く接している事がよくわかりました。ISO9001にてPDCAについてを知り、常に自分も問題意識を持ち、向上心を抱いて努めて行きたいと思いました。

#### マザアス新宿 吉永 譲示

2日間にわたり研修を受け、マザアスの一介護員として働く意欲をさらに強めることができました。自己紹介から始まり、マザアスの歴史を原理事長から直接伺うことが出来、地域から生まれたこの施設だからこそ、地域のために貢献しなければならないと感じました。韓国交流やオーストラリア研修のお話では、社会問題や介護問題の実状を知ることが出来、勉強になりました。美味しい昼食をはじめ、様々な心遣いで歓迎していただき、感謝の思いで今後頑張って参ります。

# マザアスの桜



提供：山口礼華（東久留米広報誌ひだまり委員）



提供：山口礼華（東久留米広報誌ひだまり委員）



マザアス東久留米-花見会（4月5日） 提供：家族会 阿部様

## マザアスの桜イベント

### サクラサク 3月28日(金) 東久留米

今日は良い天気で、暖かいですね。マザアスの桜も咲き始めており、桜ヶ丘3丁目のご利用者がベランダで花見をしていました。



暖かい日差しと少し冷たい風が気持ち良いですね。桜の開花はまだ2割程度です。2階は満開の後の桜吹雪も見ものです。これから楽しみが続きますね。

マザアス東久留米・特養 桜ヶ丘

### さくらの集い 4月13日(日) 日野

日野市後援の「さくらの集い」に一部のご利用者が参加することができました。暖かな日差しを浴び、春を感じながら、笑顔で見学されました。また職員による「たい焼き」の販売も行き、486個完売し地域の方々から大変好評をいただきました。





マザアス東久留米便り

## ～ご挨拶～

前高原施設長の後任として、平成25年6月よりマザアス東久留米施設長に就任しました。新年度を迎え、あらためてご挨拶させていただきます。

私は「福祉」を志してから30数年になりますが、昨今の社会保障制度改革のスピードの速さには息を凝らす思いがします。少子高齢化が進み、財源不足が深刻となる一方で、制度の維持もざることながら、生活が維持できるのか不安を持たれる方も多いのではないかでしょうか。さらに、現行の制度では受け止めきれない福祉ニーズも次々と出現しています。

時代や国家政策によって制度は左右されますが、福祉の心は別です。幸せを感じるセンサーは人によって異なるかもしれません、笑顔や温かい言葉はセンサーの感度を高めます。マザアス職員の行動目標に『温かい笑顔で挨拶をしましょう』という項目があります。これは基本的な事ですが、とても大切な事だと私は思っています。人を思いやる気持ちと温かい笑顔は、双方向の幸せにつながると思うからです。どのような時代にあっても、共に幸せを分かち合いながら生きることのできる社会を目指すことが、福祉の心、原点だと考えます。

マザアス東久留米は、地域の皆様に支えられ開設19年目を迎えました。今後も地域社会の一員として、温かい笑顔を忘れず“助けられたり、助けたり”的な関係を大切にし、「公助」の力が弱まっている今こそ「共助・自助」の力=「地域力」向上のために貢献していきたいと思います。「笑顔が多いところには集まる」と聞きます。マザアスに笑顔が多く集まり、人と人とのつながりが幸せにつながりますよう願っています。

今年度、マザアスは、大規模災害への備え、認知症ケアなどを重点テーマに取り組みたいと考えております。どうぞよろしくお願い致します。

### 園芸ボランティアの方々と中庭を散策しました

今日は園芸ボランティアの方々を紹介します。マザアス東久留米の中庭を一手に引き受けてくださっています。

ボタンが開花しそうだということで小さな枝から10以上の蕾を見つけることが出来ました。



ボランティアの方々とボランティアコーディネーターの橋本さん

現在7名の方々がご奉仕してくださっています。四季折々のお花を咲かせてくださっています。ご利用者の方々だけでなくご家族や職員にも花を愛でる機会を提供してくださっています。暑い日も風の日も雨の日も…いつも感謝です。



小枝に見事なボタンの蕾が…



立派に咲いた紅色のボケの花





講演をしていただいた木原先生

## マザアス東久留米開設19周年記念 ボランティア感謝のつどい

マザアス東久留米では開設記念日にボランティアとしてご奉仕してくださっているみなさまをお招きして、「ボランティア感謝のつどい」を持っています。今年の記念講演は、住民流福祉総合研究所所長の木原孝久氏をお招きして「ご近所パワーで助け合い起こし～住民流福祉のすすめ～」という演目で講演していただきました。ボランティアのみなさまには大変好評をいただき感謝でした。

木原先生のお話を伺って、まず自分が変わらないと始まらないと思いました。ボランティアは、ボランティアをするのとボランティアをしてもらうとので、プラスマイナスでお互い様にしていくと、心の負担が無くて良いと思いました。

木原先生のお話を聞いて、今まで気付かなかったことが気付かされ、これから生きていく人生、人様に対する気遣い、自分の人とのかかわりに思い出し、実行して、他の方にも、「私こういう話を聞いたわよ」と話したいと思いました。

木原先生の講演を聞いて、我が家のことについて考える機会が与えられました。デイサービスにも行きたくない、自宅で好きなようにしているのがいい、と言います。歩行も困難になってきました。民謡は好きなので、詩吟の時間に連れてきて、1曲唄ってもらい、老人ホームの見学がてら連れてくることが出来たらと、思いました。



みなさま、本日はボランティア感謝のつどいにご出席いただきありがとうございました。みなさまのお支えに感謝します。現在ボランティア登録は180名程と伺っています。そして実に20近いボランティア活動の種類があります。本日は60名の出席です。何らかの都合で出席できなかつた方々のことを思います。マザアスはみなさまに支えられている、これも縁あってのことでしょうか。挨拶しかしていませんが、お顔をお見受けするだけでも、関わりにおいては同じです。これからも関わりを大切にていきたいと思います。マザアスの理念は「何ごとでも人々からしてほしいと望むことは人々にもそのとおりにせよ」です。これからもマザアスをよろしくお願いします。(終わりの挨拶から)



マザアス日野便り

## ～今期の方針から～

社会福祉法人の存在意義やその立ち位置について議論が盛んにされています。地域福祉の担い手として、制度内はもちろんのこと、制度外の分野で私たちに何ができるか職員と一緒に模索し、地域ニーズの掘り起しという視点から取り組んで行きたいと思います。

今年度は「ISO9001認証取得」初年度になりますので、この面より介護サービスの質向上に取り組んで行きたいと思います。

介護技術の再確認、看取り介護の在り方に関する検討、安全・安心と介護職員の腰痛予防を含めた介護用具・機器の導入の検討など様々な課題を改善して行きたいと思います。また充実しつつあるボランティアの一層の充実も重要課題のひとつです。

経済的な経営基盤の強化も大きな課題です。将来の再生産のためにそれなりの利益を確保できるよう、いつぞうの経費削減に取り組みたいと思います。



高齢者福祉総合施設  
マザアス日野施設長  
社会福祉法人マザアス  
常務理事 衣川輝夫

### 107歳のお祝い

中山六子様、明治40年3月生まれの107歳。マザアス日野歴代ご利用者として最高齢です。今後もますます元気にお過ごし下さい。

### 優良防火対象物認定制度更新

平成19年に優良防火対象物の認定を受け、今回で3度目の更新となりました。優マーク制度とも言い、防火防災の高い優良な防火対象物として認定される制度です。今後も防災に努めてまいります。

## 平成25年度 ご寄付【平成25年4月1日(月)～平成26年3月31(月)】

ご寄附いただいた方々の人数とご寄付の額です。ご寄附者のお名前を拝見していますと、ボランティアの方々、前特養入居者のご家族の方々、家族会様、理容美容提供者様、取り引き関係者様、役員様、団体様など様々な方々によって支えられていることが分かります。ご厚情ご援助にこころより感謝とお礼を申し上げます。ありがとうございました。

	東久留米	日野	新宿	合計
ご寄附者人数	11名	20名	9名	40名
寄附金合計	1,327,000円	1,784,450円	65,000円	3,176,450円



マザアス新宿便り

# ~大きなさくらの木の下で~

## 小規模多機能ホームさくら

毎年恒例となりましたお花見、今年も戸山公園にご利用者・職員・ボランティアさん合わせて総勢約30名で行ってきました。今年は4月2日に実施したのですが、この日がまさに満開!!皆さんの口から出る言葉といえば、「いい日に当たったねえ。」それでこの通りの笑顔です。来年も満開の日に当たりますように。



## 特養マザアス新宿

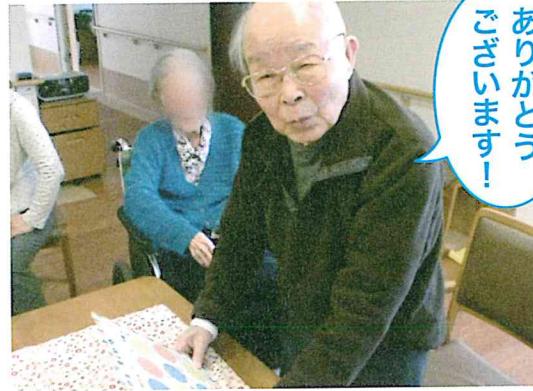
特養では、4月1日～5日の間、お花見週間として近所の戸山公園や、江戸川橋、千鳥が淵までお花見に行きました。合計で27名の方が花見に参加することが出来ました。

写真は千鳥が淵まで車で行った時のものです。さすが桜の名所、沢山の見物客で見晴らし台は長蛇の列になっていました。一本一本の桜の木の大きさに皆様感激されていました。お一人の方は、「初めて来た!」ととても喜ばれ、次の日ご家族の面会時にも千鳥が淵に行ったことをお話ししていました。



## 職員の手づくりお祝いカード

マザアス新宿の厨房では、ご利用者様のご要望に沿った様々なお誕生日ケーキを手作りしています。今月は特養と小規模多機能のお誕生日会に3種類のケーキを作りました。主役のご利用者様の食形態に合わせて作ります。ペーストの方へ、水羊羹ケーキをお作りしました。完成したケーキをお誕生日の方に届けて、満面の笑顔で喜んでもらえる時が一番うれしい瞬間です。ご利用者様より「お互いお体に気を付けていきましょう」という言葉を頂きました。これからも皆様の長寿をお祝いするオリジナルケーキをたくさん作っていきたいです。



94歳を迎えたご利用者様、ユニットの皆さんからお祝いの言葉を頂きました。



特養・朝顔ユニット  
苺のショートケーキ



小規模多機能・さくら  
いちごクリームケーキ



特養・桃ユニット  
水羊羹ケーキ



## 韓国社会福祉法人「平安の家」訪問 平成26年5月14日(水)~17日(土)

コーディネーター：日野総務課課長 野村明男

社会福祉法人 平安の家と国際交流協定を交わしてから、今回で3度目の訪韓となりました。イウンギョン理事長をはじめ、職員の皆様方には、とても温かい心で接して頂き、参加者全員楽しく研修を受けられ、大変感謝しております。今後も平安の家とマザアス間で多くの方々と実りある交流を深めていきたいと、互いに確認し合えた大変有意義な時間でした。ぜひまたの来日をお待ちしております。

### 利川市老人福祉会館

利川(イチョン)市の総合福祉センターとして、主に高齢者(65歳以上)・障害者を対象に、様々な支援プログラムを展開。登録市民は約23,000人。利用者は一日平均500人。地域住民の支援に対して積極的に取り組んでいるとのことでした。



### ダサラン療養院、昌徳宮・秘苑、慈善音楽祭

ダサラン療養院 吹き抜けやテラスが館内にあり、とても開放的な空間の中、皆様平穏に過ごされている様子でした。



昌徳宮・秘苑(世界文化遺産) 韓国王宮の歴史と文化を学びました。 平安の家主催 慈善音楽祭♪ 大感動!平安の家一大イベントを観賞



### チャムサラン療養院

法人理念・目的の通り、愛と真心のある、長閑で、とても心地よい施設でした。



## H25年度法人事業報告

## 貸借対照表

(単位:千円)

資産の部		負債の部	
流動資産	702,571	流動負債	151,403
現金預金	338,800	事業未払金	70,488
未収金	326,129	預り金	10,569
未収金補助金	11,536	拠点区分間借入金	15,400
立替金	1,873	賞与引当金	54,946
前払金	6,111	その他の流動負債	0
前払費用	2,866	固定負債	932,101
拠点区分間貸付金	15,400	設備資金借入金	624,531
仮払金	20	長期運営資金借入金	200,000
その他の流動資産	76	リース債務	9,282
徴収不能引当金	-240	退職給付引当金	98,288
固定資産	5,047,031	その他の固定負債	0
基本財産	4,552,599	負債の部合計	1,083,504
その他の固定資産	494,432	純資産の部	
拠点区分間長期貸付金	200,000	基本金	234,192
退職給付引当金	98,288	国庫補助等特別積立金	3,848,598
その他の積立資産	79,961	その他の積立金	65,810
その他の固定資産	116,183	次期繰越活動増減差額	517,498
		(うち当期活動増減差額)	15,063
		純資産の部合計	4,666,098
資産の部合計	5,749,602	負債及び純資産の部合計	5,749,602

## 役員会の開催

第1回理事会

- ・平成24年度事業報告及び決算報告について
  - ・東久留米・新宿施設長の退任及び選任
  - ・規程の制定及び改定

第2回理事会

- ・就業規則の改定及び規程の改定
  - ・ISO9001品質マニュアル

第3回理事会

- ・平成25年度各会計補正予算について
  - ・平成26年度事業計画及び会計予算について
  - ・就業規則の改定及び規程の改定
  - ・東久留米給食事業委託契約の締結及び更新
  - ・東久留米清掃委託契約の締結
  - ・日野清掃業務委託契約の更新
  - ・奨学金制度の利用

事業活動計算書

(単位:千円)

勘定科目		当期決算
サービス活動増減の部	介護保険事業収益	2,094,078
	障害福祉サービス等事業収益	1,174
	その他の収益	807
	経常経費寄付金収益	3,179
	サービス活動収益計(1)	2,099,238
	人件費	1,567,411
	事業費	280,756
	事務費	204,231
	利用者負担軽減額	880
	減価償却費	172,571
サービス活動外増減の部	国庫補助金等特別積立金取崩額	-138,110
	徴収不能引当金繰入	159
	サービス活動費用計(2)	2,087,898
	サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)	11,340
	借入金利息補助金収益	15,230
	受取利息配当金収益	61
特別増減の部	その他のサービス活動外収益	17,081
	サービス活動外収益計(4)	32,372
	支払利息	15,653
	その他のサービス活動外費用	11,962
	サービス活動費用計(5)	27,615
	サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)	4,757
経常増減差額(7)=(3)+(6)		16,097
繰越活動増減差額の部	施設整備等補助金収益	112,228
	固定資産受増額	0
	拠点区分間繰入金収益	11,000
	その他の特別収益	755
	特別収益計(8)	123,983
	固定資産売却損・処分損	0
	国庫補助金等特別積立金積立額	112,228
	拠点区分間繰入金費用	11,000
	その他の特別損失	1,789
	特別費用計(9)	125,017
特別増減差額(10)=(8)-(9)		-1,034
当期活動増減差額(11)=(7)+(10)		15,063
繰越活動増減差額の部	前期繰越活動増減差額(12)	502,435
	当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)	517,498
	基本金取崩額(14)	0
	その他の積立金取崩額(15)	0
	その他の積立金積立額(16)	0
	次期繰越活動増減差額(17)=(13)+(14)+(15)-(16)	517,498

## 「相談・苦情受付記録」による苦情解決件数 H25年度

(单位:件数)

■特別養老人ホーム マザアス東久留米

TEL : 042-477-7261 FAX : 042-477-7500  
〒203-0004 東久留米市氷川台2-5-7

■デイサービスセンター マザアス氷川台

TEL : 042-477-7263 FAX : 042-420-5388  
〒203-0004 東久留米市氷川台2-5-7

■ヘルパーステーション マザアス氷川台

TEL : 042-477-7260 FAX : 042-477-0977  
〒203-0004 東久留米市氷川台2-6-6

■グループホーム ひかわだい

TEL : 042-477-2150 FAX : 042-477-2150  
〒203-0004 東久留米市氷川台2-6-6

■居宅介護支援事業所 マザアス氷川台

TEL : 042-470-1740 FAX : 042-477-0977  
〒203-0004 東久留米市氷川台2-6-6

■デイサービスセンター マザアス大門

TEL : 042-470-0065 FAX : 042-470-8024  
〒203-0011 東久留米市大門町2-10-5

■東久留米市東部地域包括支援センター

TEL : 042-473-9996 FAX : 042-470-8024  
〒203-0011 東久留米市大門町2-10-5

■グループホームたきやま

TEL : 042-477-1525 FAX : 042-477-1525  
〒203-0032 東久留米市前沢5-25-14

■グループホームおがわ

TEL : 042-349-0160 FAX : 042-349-0161  
〒187-0032 小平市小川町1-113-8

■特別養老人ホーム マザアス日野

TEL : 042-582-1661 FAX : 042-582-1730  
〒191-0024 日野市万願寺1-16-1

■デイサービスセンター マザアス多摩川苑

TEL : 042-582-1675 FAX : 042-582-1730  
〒191-0024 日野市万願寺1-16-1

■ヘルパーステーション マザアス多摩川苑

TEL : 042-582-1673 FAX : 042-582-1730  
〒191-0024 日野市万願寺1-16-1

■居宅介護支援事業所 多摩川苑

TEL : 042-582-1672 FAX : 042-582-1730  
〒191-0024 日野市万願寺1-16-1

■日野市地域包括支援センター 多摩川苑

TEL : 042-582-1707 FAX : 042-582-1730  
〒191-0024 日野市万願寺1-16-1

■グループホーム たまだいら

TEL : 042-589-3668 FAX : 042-589-3669  
〒191-0062 日野市多摩平2-13-14

■小規模多機能ホーム みなみだいら

TEL:042-594-5780 FAX : 042-594-5781  
〒191-0041 日野市南平3-10-2

■小規模多機能ホーム さかえまち

TEL : 042-582-1801 FAX : 042-582-1802  
〒191-0001 日野市栄町2-17-1

■居宅介護支援事業所 栄町

TEL : 042-582-0311 FAX : 042-582-1802  
〒191-0001 日野市栄町2-17-1

■地域密着型特別養護老人ホーム マザアス新宿

TEL : 03-5285-2531 FAX : 03-5285-2535  
〒160-0022 新宿区新宿7-3-31

■グループホーム つづじ

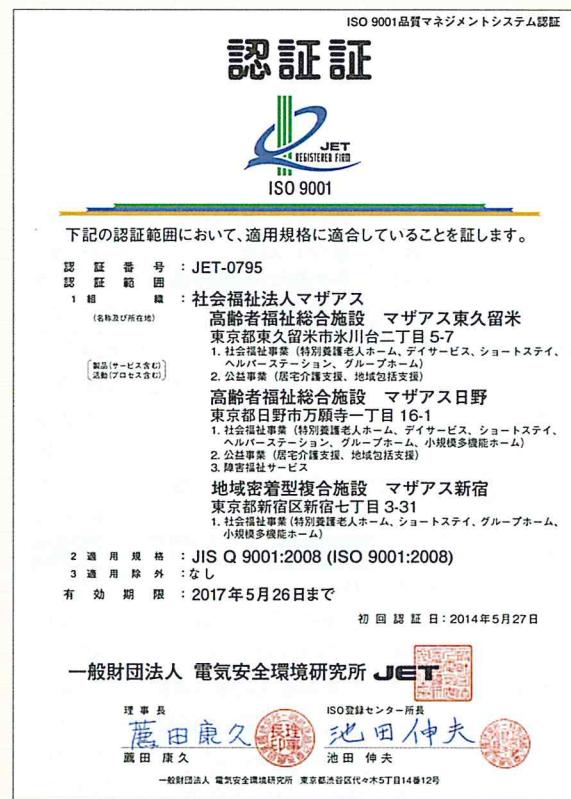
TEL : 03-5285-2532 FAX : 03-5285-2535  
〒160-0022 新宿区新宿7-3-31

■小規模多機能ホーム さくら

TEL : 03-5285-2533 FAX : 03-5285-2535  
〒160-0022 新宿区新宿7-3-31

## ISO9001認証の取得をしました [2014年5月27日(火)]

法人の全事業所で、顧客満足度と業務改善サイクルの確立を目指して1昨年より取り組んできましたISO9001の認証の取得を得ることが出来ました。



ISO9001は、製品やサービスの品質保証を通じて、顧客満足向上と品質マネジメントシステムの継続的な改善を実現する国際規格です。ISO9001審査を行うことで、運用している品質マネジメントシステムの効果を高めることができ、システム改善の“気づき”を得ることができます。



今年もマザアスの中庭に鯉のぼりが上がりました。毎年の風景ながら、いや、毎年の風景だからこそ職員までもがこころ癒される5月の風景でした。

## 編集後記 ひだまり No.70

新年がスタートして早2カ月が過ぎました。消費税増税に伴う事務対応は事務屋の仕事、現場はご利用者と接している中にも、ご利用者はもちろんご家族の物心両面の負担にまで心は馳せているのではないかと思います。めまぐるしく変化する世の中の情勢は福祉の世界にも及んできて、変化に追いついていくエネルギーのあるやなしや。こんな時にトルストイのアンナ・カレーニナの有名な冒頭の一節を思い出します。「幸せな家庭はどれもみな同じようにみえるが、不幸な家庭にはそれぞれの不幸がある」。これから福社会は幸せな家庭でいられるのか、それともそれぞれの不幸に遭遇してしまうのか、そのどちらに向かおうとしているのだろうかと思うのです。どうか今年度がいい年でありますようにと願います。編集スタッフも3年目を迎みました。お助けをいただきながら今年度も年4回の発行を予定しています。どうぞご支援よろしくお願いいたします。(K)